

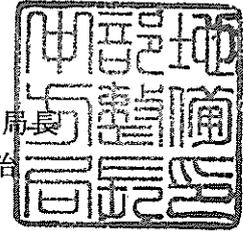


国部整企画第106号

平成21年11月26日

静岡県知事
川勝 平太 殿

国土交通省 中部地方整備局長
富田 英治



直轄事業の事業計画（静岡県関連分）について

平素より国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このほど当局所管直轄事業の平成22年度概算要求予算に関する事業計画をとりまとめましたので、貴県関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

なお、直轄事業に関する情報開示については、今後ともご意見を頂きながら改善に努めて参りますので、ご理解をお願いいたします。

（事業計画は概算要求を基に作成したものであり、今後の変更があり得ること申し添えますので、ご理解をお願いします。）

事務担当：（全 般）企画部 企画課 企画第一係
（河 川）河川部 河川計画課 計画第一係
（道 路）道路部 道路計画課 計画第一係
（港湾・空港）港湾空港部 港湾計画課 計画係

平成22年度当初 静岡県における事業計画(河川関係)

(単位:百万円)

対象科目	管理延長、樋門樋管等 (全体事業規模)	全体事業費 (億円)	H21年度当初		H21事業内容	H22事業内容	H22年度事業進捗見込み
			事業費	地方負担額			
河川事業			6,841	2,739			
河川改修費			1,258	419			
一般河川改修			1,236	412			
狩野川	L=36.8km (築堤・護岸)	228	139	46	下河原地区 築堤護岸 L=50m (河川都市基盤整備事業と一体的に整備)	下河原地区 築堤護岸 L=260m、用地買収 A=0.001ha 下河原地区堤防詳細設計 安久地区排水機場詳細設計	前年並み(710~790百万円) ※H22年度事業見込みは、前年の河川都市基盤整備事業費を含めた事業費との比較
安倍川	L=31.6km (築堤・護岸他)	230	108	36	慈悲尾地区 低水護岸 L=100m	中島地区 築堤 L=520m、樋管改築2基 田町地区 水制 N=10基 中島地区堤防詳細設計	前年並み(430~490百万円) ※H22年度事業見込みは、前年の河川都市基盤整備事業費を含めた事業費との比較
大井川	L=24.8km (築堤・護岸他)	1,300	205	68	牛尾地区 築堤護岸 L=50m 河川整備計画検討	牛尾地区 低水護岸 L=200m 河川整備計画検討	前年並み(180~210百万円)
菊川	L=36.8km (河道掘削他)	1,033	252	84	同所地区 河道掘削 V=30千m3 河川整備計画検討	同所地区 河道掘削 V=20千m3、低水護岸L=100m 同所地区河道掘削設計	減少傾向(190~210百万円)
天竜川下流	L=83.0km (河道掘削)	686	532	177	竜洋地区 河道掘削 V=65千m3 河川整備計画検討 横山出張所庁舎関連施設	掛塚地区 河道掘削 V=100千m3 掛塚地区河道掘削設計	減少傾向(430~480百万円)
特定構造物改築事業			22	7			
狩野川	黄瀬川橋架替他	19	22	7	木瀬川地区 用地測量等	木瀬川地区 仮設工、下部工等	増加傾向(230~260百万円)
床上浸水対策特別緊急事業費			528	176			
狩野川	小坂排水機場(ポンプ増設他)	16	528	176	小坂排水機場(ポンプ増設・設置)	—	—
河川維持修繕費			3,382	1,522			
(河川維持) 狩野川	L=36.8km	—	1,178	530	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(1,000~1,300百万円)
安倍川	L=31.6km	—	623	280	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(560~690百万円)
大井川	L=24.8km	—	552	248	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(480~610百万円)
菊川	L=36.8km	—	497	224	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(440~550百万円)
天竜川下流	L=83.0km	—	531	239	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	堤防除草、水閘門操作、護岸修繕等	前年並み(470~590百万円)
河川維持修繕費			92	41			
(建設機械整備関係) 狩野川	L=36.8km	—	28	13	対策本部車1台配備(沼津河川国道事務所)、排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	災害対策車1台購入(沼津河川国道事務所)、災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)建設機械定期点検・修繕	増加傾向(66~69百万円)
安倍川	L=31.6km	—	13	6	排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	パトロールカー1台購入(静岡河川事務所)、災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)建設機械定期点検・修繕	前年並み(11~13百万円)

平成22年度当初 静岡県における事業計画(河川関係)

(単位:百万円)

対象科目	管理延長、樋門樋管等 (全体事業規模)	全体事業費 (億円)	H21年度当初		H21事業内容	H22事業内容	H22年度事業進捗見込み
			事業費	地方負担額			
	大井川	L=24.8km	—	15	7 排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	減少傾向(5~7百万円)
	菊川	L=36.8km	—	14	6 パトロールカ1台購入、排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、排水ポンプ車1台配備(浜松河川国道事務所)、建設機械定期点検・修繕	災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	減少傾向(7~10百万円)
	天竜川下流	L=83.0km	—	22	10 排水ポンプ車1台広域配備(中部技術事務所)、排水ポンプ車1台配備(浜松河川国道事務所)、建設機械定期点検・修繕	災害対策車2台広域配備(中部技術事務所)、建設機械定期点検・修繕	減少傾向(17~22百万円)
河川工作物関連応急対策事業費				234	78		
	狩野川	13箇所	3	68	23 空洞化対策 市場樋管等	—	—
	安倍川	10箇所	2	63	21 空洞化対策 門屋下樋管等	空洞化対策 谷津樋管等	減少傾向(42~53百万円)
	菊川	32箇所	3	91	30 空洞化対策 万田第二樋管等	空洞化対策 塩田悪水樋管等	前年並み(88~110百万円)
	天竜川下流	5箇所	0.4	12	4 空洞化対策 鮎釣樋管等	空洞化対策 豊西樋管等	前年並み(11~14百万円)
河川都市基盤整備事業費				1,028	343		
	狩野川	L=36.8km (築堤・護岸)	228	650	217 下河原地区 築堤護岸 L=100m (一般河川改修事業と一体的に整備)	—	—
	安倍川	L=31.6km (堤防強化対策他)	230	378	126 中島地区 堤防強化 L=550m	—	—
総合水系環境整備事業費				284	142		
(河川環境)	狩野川水系	肥田地区 水際推移帯整備1式	13	148	74 肥田地区 水際推移帯整備100m、モニタリング等1式	—	—
	安倍川水系	牛妻地区かわまちづくり 1式	11	—	—	緩傾斜堤防L=600m、散策路L=900m、測量設計等 1式	皆増(0~150百万円)
	天竜川水系	天竜川左岸かわまちづくり 1式	76	136	68 左岸地区 サイクリングロード8.5km、測量設計等1式	—	—
河川行政管理経費				35	18		
			—	35	18 占用許可等の許認可、河川台帳の調整等	占用許可等の許認可、河川台帳の調整等	減少傾向(1百万円程度)
ダム事業				1,772	653		
堰堤維持費				807	363		
	大井川長島ダム	長島ダムの管理 1式	—	516	232 光伝送装置設置 放流警報局等電源装置更新 等	ダム管理用制御処理装置更新 堆砂土砂排除 等	前年並み(490~520百万円)
	天竜川新豊根ダム	新豊根ダムの管理 1式	—	291	131 光ケーブル布設 放流警報局等電源装置更新 等	流木処理 クレストゲート設備修繕 等	前年並み(270~290百万円)
河川総合開発事業費				965	290		
	天竜川天竜川ダム再編	排砂施設、貯水池掘削 他	790	965	290 工事用進入路(L=1.0km)、地質調査、排砂施設関連調査等	(別添資料参照)	

平成22年度当初 静岡県における事業計画(河川関係)

(単位:百万円)

対象科目	管理延長、樋門樋管等 (全体事業規模)	全体事業費 (億円)	H21年度当初		H21事業内容	H22事業内容	H22年度事業進捗見込み
			事業費	地方負担額			
砂防事業			5,978	1,993			
砂防事業費			4,458	1,486			
安倍川	A=146km ²	154	759	253	山腹工1箇所、砂防えん堤1基、砂防えん堤補強1基 等	大谷山腹工、ウラの沢土石流対策、トイグチ沢土石流対策、金山副えん堤補強対策、大ザレ護岸、砂防えん堤設計業務、用地取得A=0.9ha 等	前年並み(680~1,600百万円)
狩野川	A=270km ²	52	711	237	砂防えん堤2基、床固工1基 等	日向地区砂防えん堤群、丸ノ沢砂防えん堤、大堀田沢砂防えん堤、前の沢砂防えん堤、持田第1砂防えん堤改良、城川第2砂防えん堤改良、下尾野第1砂防えん堤改良、沢内第2砂防えん堤改良、数沢砂防えん堤改良、砂防えん堤設計業務、補償工事3件 等	前年並み(640~1,200百万円)
富士山	A=382km ²	271	2,988	996	砂防えん堤2基、沈砂地護岸2箇所、床固工1基 等	大沢川等除石工、大久保遊砂地工、鞍骨沢えん堤工群、栗ノ木遊砂地工、砂沢遊砂地工、凡夫遊砂地工、砂防えん堤設計業務、用地取得A=3.75ha、補償工事1件 等	減少傾向(2,600~2,800百万円)
地すべり対策事業費			1,520	507			
由比	A=58ha	301	1,520	507	集水井6基、横ポーリング工2,808m 等	集水井5基、深礎杭3基、用地取得A=1.54ha 等	前年並み(1,300~1,500百万円)
海岸事業			2,437	812			
海岸保全施設整備事業費			2,437	812			
富士海岸	L=22,917m	1,239	2,437	812	「吉原工区」養浜工 V=70千m ³ 、「原工区」堤防補修工 L=3,900m 「蒲原工区」有脚式離岸堤2基、消波堤 L=250m、養浜工 V=23千m ³	「吉原工区」養浜工 V=100千m ³ 、土砂流出防止工 L=100m 「蒲原工区」有脚式離岸堤1基、堤防補強 L=1,500m	前年並み(2,200~2,500百万円)
駿河海岸	L=12,053m	529			「焼津工区」有脚式離岸堤1基、養浜工 V=37千m ³	「焼津工区」有脚式離岸堤2基、養浜工 V=100千m ³	

注) 「事業費」の欄については、負担基本額として当該県の負担対象となる事業費(ダム事業は公共費ベース)を記載。
 複数県間で事業費のアロケーションがなされる事業については、同欄括弧内に当該年度事業費の他県分を含む全体額を記載。
 砂防事業の全体事業費は、H22事業内容に係るものを含む、当該水系内で実施中の箇所に係る全体事業費の総額。

ダム建設事業について

平成22年度予算におけるダム建設事業の進め方に関する基本的な方針については、政府予算案の提出時までには明らかにする。

平成21年10月15日に提出した概算要求においては、ダム建設事業の国費計として、対前年度比0.86程度を見込んでいる

なお、10月9日に前原国土交通大臣より、以下のコメントが発表されている。

「平成21年度におけるダム建設事業の進め方などについて、国及び水資源機構が実施している56のダム事業のうち、既存施設の機能向上を行っている8事業を除く48事業については、今後、平成21年度内に、①用地買収、②生活再建工事、③転流工工事、④本体工事の各段階に新たに入らないこととし、新たな段階に入ることとなる工事の契約や用地の買収などは行わないこととする。」

平成 21 年 10 月 9 日

平成 21 年度におけるダム事業の進め方などに関する

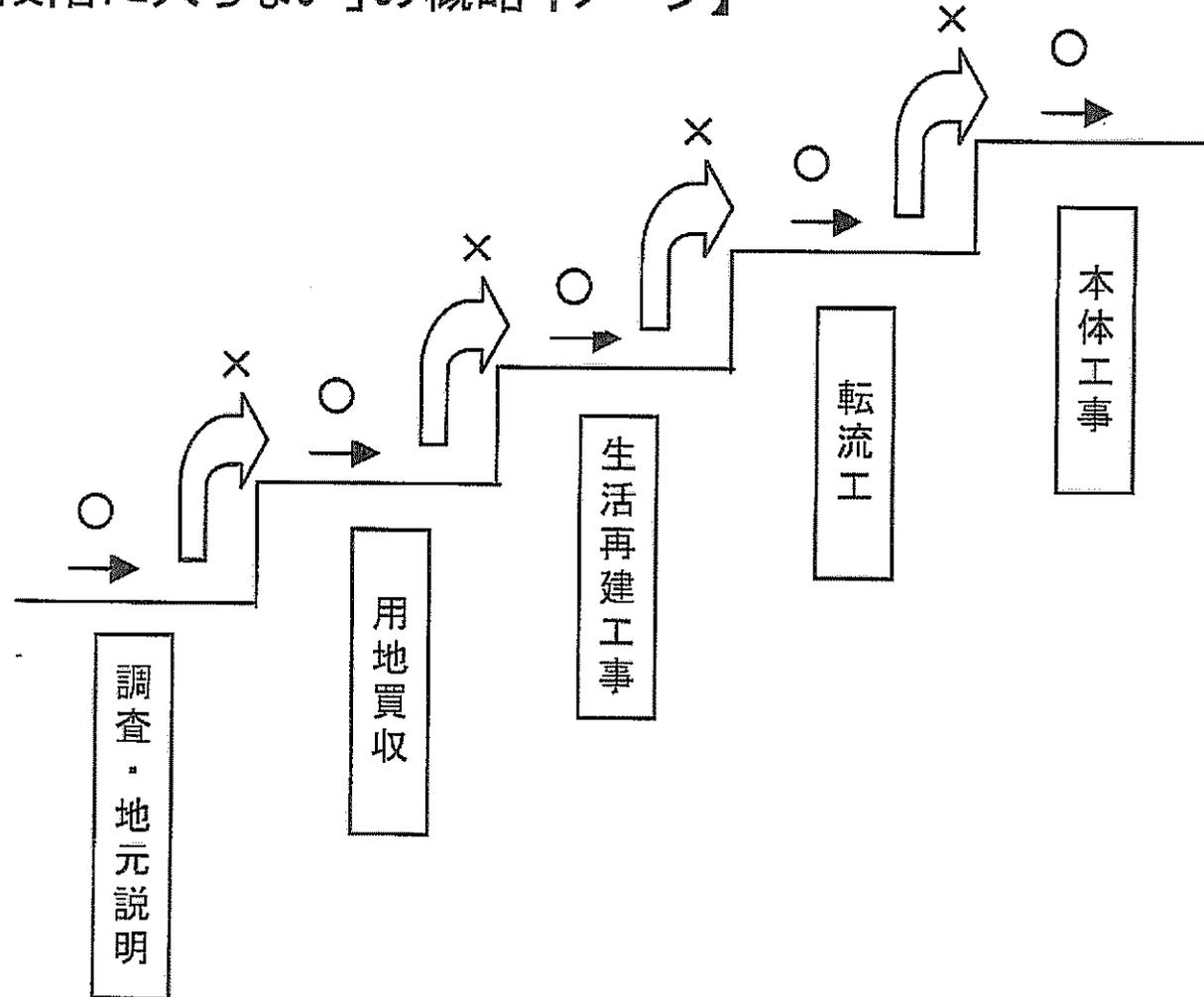
前原国土交通大臣のコメント

1. 国及び水資源機構が実施している 56 のダム事業のうち、既存施設の機能向上を行っている 8 事業を除く 48 事業については、今後、平成 21 年度内に、①用地買収、②生活再建工事、③転流工工事、④本体工事の各段階に新たに入らないこととし、新たな段階に入ることとなる工事の契約や用地の買収などは行わないこととする。
2. 道府県が実施している 87 のダム事業の平成 21 年度における事業の進め方（工事の発注を含む）については、各道府県知事のご判断を尊重する。

なお、平成 22 年度における 136（注）の個別のダム事業の進め方に関する基本的な方針については、政府予算案の提出時までには明らかにすることとしている。

（注）平成 21 年度の 143 事業から、平成 21 年度完成の 6 事業と中止の 1 事業の合計 7 事業を除いたもの

【「新たな段階に入らない」の概略イメージ】



平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 静岡県

改築系事業費(交通円滑化・地域連携・交通連携・沿道環境・交通事故1種(改築))

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道1号	南二日町交差点	L=0.5km	64	50	17	南二日町交差点改良工事 横断歩道橋詳細設計	現場管理	0~1億円程度	用地進捗率:約100% 事業進捗率:約94%
一般国道1号	伊豆縦貫自動車道 東駿河湾環状道路	L=15.0km	2,200	14,514	4,354	長泉地区改良・舗装工事 三島地区改良・舗装工事 谷田高架橋上部工事 長泉JCT道路詳細設計 大場地区橋梁詳細設計 東駿河湾環状道路環境調査 大土井地区用地買収	長泉地区舗装工 谷田高架橋上部工 谷田南高架橋上部工 間宮・大土肥地区橋梁上下部工	供用必要額 104~106億円程度	用地進捗率:約87% 事業進捗率:約88% 長泉JCT L=0.5km(2/2)H22供用予定 三島加茂IC L=0.9kmH23供用予定
一般国道1号	藤枝岡部IC関連	L=2.1km	310	2,801	934	高田地区改良・舗装工事 広幡IC橋梁上・下部工 藤枝バイパス道路付属物詳細設計 用水管移設補償	高田・仮宿地区道路改良 広幡IC橋梁上部工 広幡地区改良工	供用必要額 27~29億円程度	用地進捗率:約100% 事業進捗率:約79% 藤枝市仮宿~藤枝市岡部町入野 L=2.1km(2/2)H23供用予定
一般国道1号	富士由比バイパス	L=21.4km	520	30	10	公共施設管理者負担金	公共施設管理者負担金	1~2億円程度	用地進捗率:約94% 事業進捗率:約57%
一般国道1号	磐田バイパス	L=7.2km	53	689	230	加茂地区改良工事 加茂川原高架橋上部工 Ⅱ期線部道路設計	森岡IC~岩井IC間橋梁上部工 森岡IC~三ヶ野IC間改良工	供用必要額 20~21億円程度	用地進捗率:- 事業進捗率:約17% 磐田市岩井~磐田市小立野 L=7.2km(4/4)H24供用予定
一般国道1号	袋井バイパス	L=5.1km	140	300	100	三ヶ野土橋高架橋下部工 堀越地区橋梁設計	三ヶ野高架橋~堀越高架橋下部工 三ヶ野高架橋~土橋高架橋上部工	供用必要額 4~5億円程度	用地進捗率:約- 事業進捗率:約4% 袋井市堀越~磐田市岩井 L=2.6km(4/4)H24供用予定
一般国道1号	笹原山中バイパス	L=4.3km	130	120	40	山中地区工事用道路整備 笹原地区埋蔵文化財調査 山中地区道路詳細設計	用地管理	0~1億円程度	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約31%
一般国道1号	静岡県1号耐震補強	-	-	80	27	浜名大橋上部工耐震補強 浜名大橋耐震補強設計	浜名大橋上部工耐震補強	3~4億円程度	-
一般国道138号	御殿場バイパス(西区間)	L=4.3km	190	100	33	御殿場地区環境調査 御殿場地区予備設計	地元調整	0~1億円程度	用地進捗率:約3% 事業進捗率:約4%
一般国道138号	須走道路	L=3.8km	160	100	33	小山地区環境調査 小山地区予備設計	地元調整	0~1億円程度	用地進捗率:約18% 事業進捗率:約1%
一般国道139号	富士改良	L=1.6km	110	521	174	潤川橋(L=68m)下部工 前田地区用地買収	蓼原高架橋下部工 蓼原地区改良工 高島地区用地買収	4~5億円程度	用地進捗率:約38% 事業進捗率:約32%
一般国道246号	裾野バイパス	L=35.3km	750	235	78	小山町生土地区遮音壁工事 中島地区水文調査 中島地区用地買収	中島地区水文調査	0~1億円程度	用地進捗率:100% 事業進捗率:約82%
一般国道414号	伊豆縦貫自動車道 天城北道路	L=6.7km	570	223	67	日向地区用地買収 雲金地区環境調査	日向地区用地買収(再取得)	2~3億円程度	用地進捗率:約89% 事業進捗率:約20%

改築系事業費(交通円滑化・地域連携・交通連携・沿道環境・交通事故1種(改築))

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
一般国道414号	伊豆縦貫自動車道 河津下田道路(I期)	L=約6km	260	130	39	環境影響評価資料作成	地元調整	0~1億円程度	用地進捗率:約 0% 事業進捗率:約 7%
一般国道1号	静岡1号西部環境対策	L=48.9km	—	10	3	磐田~掛川地区遮音壁設計	磐田~島田地区遮音壁設計	0~1億円程度	
計				19,903	6,139				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成21年3月時点

(注)備考欄の事業進捗率は、平成21年5月時点(H21当初+補正)

(注)事業規模、全体事業費、用地進捗率、事業進捗率については事業全体として表しており、県・市に切り分けたものではない。

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 静岡県

無電柱化推進事業費(電線共同溝)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備 考
				事業費	負担金				
一般国道1号	南二日町電線共同溝	L=0.3km	4	50	25	本体工事推進 路面復旧工	本体工事推進 路面復旧工	0.4~0.6億円程度	事業進捗率73% H22年度:L=0.2km本体完成予定
計				50	25				

(注) 合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。
 (注) 備考欄の用地進捗率は、平成21年3月時点
 (注) 備考欄の事業進捗率は、平成21年5月時点(H21当初+補正)

【概算要求 事業計画 通知】

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 静岡県

交通事故重点対策事業費・交通安全施設等整備事業費(一種)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道1号	谷稲葉IC改良	1箇所	6.0	120	40	・工事	・工事	供用必要額2.4～2.5億円	・事業進捗率約65% ・H22年度完成
一般国道1号	静岡東部地区交差点改良	1箇所	1.2	60	20	・工事	・工事	供用必要額0.6～0.7億円	・事業進捗率約50% ・H22年度完成
一般国道1号	六合駅入口交差点改良	1箇所	1.0	30	10	・調査設計	・工事	供用必要額0.8～1.0億円	・事業進捗率約10% ・H22年度完成
一般国道1号	道悦(1)歩道整備	L=300m	0.2	15	5	・調査設計	・工事	供用必要額0.1～0.2億円	・事業進捗率約20% ・H22年度完成
一般国道1号	岸町歩道整備	L=1000m	0.7	60	20	・調査設計	・工事	供用必要額0.6～0.7億円	・事業進捗率約10% ・H22年度完成
一般国道1号	道悦(2)歩道整備	L=700m	0.7	30	10	・調査設計	・工事	供用必要額0.6～0.7億円	・事業進捗率約10% ・H22年度完成
一般国道1号	見付歩道整備	L=900m	2.7	30	10	・工事	・工事	供用必要額0.2～0.4億円	・事業進捗率約30% ・H22年度完成
一般国道1号	青木地区交差点改良	1箇所	1.5	150	50	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	志太地区交差点改良	1箇所	1.5	150	50	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	沼津市 東椎路地区歩道整備	L=2500m	5.7	240	80	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	小立野地区交差点改良	1箇所	0.5	45	15	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	領家交差点改良	1箇所	0.7	69	23	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	上万能交差点改良	1箇所	0.5	45	15	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	豊田川4号線交差点改良	1箇所	0.3	30	10	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	前野用水2号線交差点改良	1箇所	0.3	30	10	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	仁藤横断歩道橋交差点改良	1箇所	0.6	60	20	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	蘭ヶ谷歩道整備	L=100m	0.2	15	5	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	千羽歩道整備	L=100m	0.2	15	5	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	富士見町歩道整備	L=200m	0.2	15	5	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	ハナミズキ通交差点改良	1箇所	0.3	30	10	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	成滝交差点改良	1箇所	0.3	30	10	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	西郷IC付近改良	1箇所	0.9	90	30	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	東細田交差点改良	1箇所	0.3	30	10	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道1号	新居役場前交差点改良	1箇所	0.3	30	10	・工事	—	—	・H21年度完成
一般国道138号	仁杉交差点改良	1箇所	5.5	180	60	・用地買収	・用地買収 ・工事	供用必要額1.1～1.3億円	・用地進捗率約20% ・事業進捗率約55% ・H23年度完成
一般国道138号	須走交差点バイパス交差点改良	1箇所	5.3	120	40	・工事	・工事	供用必要額2.9～3.1億円	・用地進捗率0% ・事業進捗率約40% ・H23年度完成

【概算要求 事業計画 通知】

平成22年度概算要求 道路関係(直轄) 静岡県

交通事故重点対策事業費・交通安全施設等整備事業費(二種)

(単位:百万円)

路線名	箇所名	事業規模	全体事業費 (億円)	平成21年度当初		H21年度事業内容	H22年度予定事業内容	H22年度事業進捗見込み	備考
				事業費	負担金				
一般国道1号	—	—	—	736	368	防護柵、道路標識、区画線、情報機器(道路情報板、光ケーブル、越波検知機器設置、CCTV)、簡易パーキング	道路照明、防護柵、道路標識、区画線、情報機器(道路情報板)、簡易パーキング	増加傾向 (8~9億円程度)	
一般国道138号	—	—	—	370	185	防護柵、道路標識、簡易パーキング	防護柵、道路標識、区画線、簡易パーキング	前年並み (3~4億円程度)	
一般国道139号	—	—	—	84	42	防護柵、道路標識	道路照明、防護柵、道路標識、区画線	減少傾向 (0.3~0.4億円程度)	
一般国道246号	—	—	—	118	59	防護柵、道路標識、情報機器(気象観測装置)	防護柵、道路標識、区画線	減少傾向 (0.2~0.4億円程度)	
計				1,308	654				

(注)合計は四捨五入の関係で合致していない場合がある。
 (注)備考欄の用地進捗率は、平成21年3月時点
 (注)備考欄の事業進捗率は、平成21年5月時点(H21当初+補正)

静岡県平成22年度の維持管理関係費

静岡県

(単位:百万円)

	平成21年度		平成22年度見込み (事業費)
	事業費	地方負担	
維持管理関係費	4,309	1,939	34億円 ~ 52億円

(注) 維持管理関係費とは、維持修繕費、沿道環境改善事業費(修繕)、雪寒地域道路事業費の全体額です。

(注) 平成22年度見込みは、今後の予算編成の過程で変更の可能性があります。

平成22年度概算要求 港湾関係(直轄) 静岡県
 <直轄港湾改修費>

単位:百万円

港湾名	プロジェクト名	事業規模	全体事業費	平成21年度当初事業費		平成21年度事業内容	平成22年度予定事業内容	平成22年度 事業進捗見込み	備考
				事業費	負担額				
清水港	新興津地区 国際海上コンテナターミナル整備事業	水深15m	22,100	3,122	1,048	岸壁(-15m)(耐震)、泊地(-15m)、防波堤	岸壁(-15m)(耐震)、泊地(-15m)、防波堤	増加傾向	
清水港	日の出地区 岸壁(-12m)(改良)整備事業	水深12m	980	519	260	岸壁(-12m)(改良)	岸壁(-12m)(改良)	増加傾向	
田子の浦港	中央地区 多目的国際ターミナル整備事業	水深12m	12,900	2,355	1,058	岸壁(-12m)(耐震)、航路泊地(-12m)	岸壁(-12m)(耐震)、航路泊地(-12m)	減少傾向	
御前崎港	女岩地区 防波堤整備事業	延長1,600m	44,100	696	313	防波堤(東)、防波堤(西)	防波堤(東)、防波堤(西)	増加傾向	
下田港	下田地区 防波堤整備事業	延長900m	55,000	1,224	407	防波堤	防波堤	減少傾向	
計				7,916	3,085				

※ 負担額は、港湾管理者の全負担額である。